

令和5年度7回運営委員会議事録

- 日時：令和5年9月26日（火）19:00～20:30
- 場所：WEB会議（ZOOM使用）
- 参加：鈴木勝行、宮崎弘子、佐藤英人、大熊勝（欠）、松本明世、真野博、廣川千恵子、
山本悦男、山本実穂（欠）、川島秀男、沢田典大、浅井敬三、渡邊勇（欠）、木内勝司（欠）
- 議長：鈴木勝行
- 書記：宮崎弘子
- 資料：議題、越辺川実施概要

1. 標識アユの遡上調査について

- ・9月19日の学校橋下流の瀬でアブレビレが欠けたアユを1尾捕獲。標識アユを断定した。（山本・白石）。鞍掛橋下流と新玉川橋上流でも採捕したので、標識アユの確認は3尾目となった。
- ・上流では下り始めているので、あと1～2回の調査を行う予定。
- ・新玉川橋近くに在住の高柳さんが多数のアユを捕獲しているので確認する。（松本）

2. 魚釣り体験事業について

越辺川実施要項

《参加予定者数》46人

《スタッフ予定》16人+3企業

鈴木、金澤、廣川、佐藤英人、真野、松本、沢田、白石、柏木美之、柏木才助、高篠、佐藤正康、愛場、橋本（金澤さん紹介）浅井、宮崎、川島
伊田テクノクス、細村建設、高橋土建（川越）

- ◆企業スタッフの役割は当日行う。（金澤）
- ◆ボランティア保険申請済み（連絡先を実施要領に記載）

《準備スケジュール》

- ・9/10（月）9:00～中止対応のため現地立会。草刈り状況を現地下見（鈴木、佐藤）
- ・10/7（土）15:00～草刈り（愛場、鈴木、真野）
- ・10/8（日）7:00前に倉庫にて積込み（愛場、高篠、鈴木）
- ・アユ（90本）対応、串（4mm角）の用意（松本・真野）
- ・寒さ対応のための七輪（3台）と木炭の用意（宮崎）

《注意事項》

- ①魚の捕獲より子どもたちの安全管理を最優先すること。
- ②記録用の写真撮影の了解を、オリエンテーションにおいて得ること。
- ③天ぷら作業では、子どもが近づかないようテーブルを設置する。
- ④撤収時には子どもが怪我をしないよう注意する。

《実施に関すること》

- ①魚のはらわたを除く作業をスケジュールに入れておくこと。

- ② 地引網を曳くにあたり、事前に投網操作について参加者に説明。
 - ・地曳網→指導者が投網→参加者が魚とり
- ・指導者が投網を打っている時は、参加者は入らない。投網に入った魚を子どもたちに捕ってもらう。
 - ・参加者が瀬張り網との間に入ったら投網は打たない。
- ② 地引網を曳くのは基本的に3年生以上。幼児は保護者と一緒に後方で参加する。
- ③ 子どもの投網教室においては、川魚の模型を使用する。お菓子は参加者にプレゼント。
 - お菓子は一本釣り参加者と投網体験教室参加者に分ける。
- ④ 魚取り担当のスタッフは、引網終了時に速やかに鉄柱に網を掛け、魚獲り作業指導にかかる。
- ⑤ 刺網をくの字型に設置して効果的に使用する。

《その他》

- ①三谷さんへの複写熱ガードの返却について

- ・運搬：川島
- ・洗浄：真野・松本、(木灰で洗浄)
- ・おみやげ：アユの塩焼き 5本

3、水質調査について

- ・ホームページにアップして公開済み (9/14)。
- ・700部を印刷にかけているところ。

4. その他

- ①令和5年度川の再生交流会の参加について

日時：2024年2月10日(土) 10時～16時

会場：埼玉会館

➡ポスターセッションで参加

(参加予定) 鈴木、沢田

- ②荒川太郎右衛門地区自然再生協議会の活動についての報告(川島)

- ・暑さの中、地元や東京の小学生がサクラソウなどを植えているエリアで、セイダカアワダチソウの刈り取りを行った。

- ・10/28(土) 秋のイベントを実施

- ③11/11(土) コウノトリの見学と講演会(鴻巣において)(川島)

次回

令和5年度第8回運営委員会

日時：10月24日(火) 19:00～ WEB会議(ZOOM使用)